

**第78回国民スポーツ大会冬季大会スケート競技会・アイスホッケー競技会の
日程及び茨城県選手団名簿について**

令和6年1月27日（土）から北海道で開催される第78回国民スポーツ大会冬季大会スケート競技会・アイスホッケー競技会の日程及び本県選手団について、下記のとおりお知らせします。

記

1 開始式

（1）日 時 1月27日（土）

（2）会 場 苫小牧市民会館（北海道苫小牧市旭町3丁目2-2）

2 大会期日・競技会場

（1）スピードスケート

期 日 1月28日（日）～1月31日（水）

会 場 苫小牧市ハイランドスポーツセンター
（北海道苫小牧市高丘41番）

（2）フィギュアスケート

期 日 1月28日（日）～1月31日（水）

会 場 nepia アイスアリーナ
（北海道苫小牧市若草町2丁目4-1）

（3）アイスホッケー

期 日 1月30日（火）～2月3日（土）

会 場 nepia アイスアリーナ（北海道苫小牧市若草町2丁目4-1）
ダイナックス沼ノ端アイスアリーナ（北海道苫小牧市北栄町3丁目2-3）
新ときわスケートセンター（北海道苫小牧市ときわ町3丁目8-1）

3 茨城県選手団 計41名（別添要項のとおり）

本部役員 9名

スピードスケート 9名（監督2名、選手7名）

フィギュアスケート 6名（監督2名、選手4名）

アイスホッケー 17名（監督1名、選手16名）

<添付資料>

- ・第78回国民スポーツ大会冬季大会スケート競技会・アイスホッケー競技会
茨城県選手団参加要項

【本資料についての問い合わせ先】

教育庁学校教育部保健体育課

競技スポーツ・部活動地域移行担当

課長補佐 野友 宏則 029-301-5361

第78回国民スポーツ大会冬季大会 スケート競技会・アイスホッケー競技会 茨城県選手団参加要項



新たな光へ!
とまごまい国スポ2024

(許可番号 北実委承認第7号)

令和6年1月27日(土)～2月3日(土)

茨 城 県
茨 城 県 教 育 委 員 会
公益財団法人茨城県スポーツ協会

目 次

茨城県選手団派遣概要	1
茨城県選手団名簿	2
競技会日程と会場一覧	5
式典次第	6
選手・監督の心構え	7
スケート競技実施要項	8
アイスホッケー競技実施要項	15
関係団体事務局一覧	19
茨城県選手団宿舎一覧表	20

茨城県選手団派遣概要

- 1 大会期日 スケート競技会：令和6年1月27日（土）～1月31日（水）
 アイスホッケー競技会：令和6年1月30日（火）～2月3日（土）
 北海道苫小牧市

会場	競技・種目
苫小牧市ハイランドスポーツセンター	スピード
nepiaアイスアリーナ	フィギュア・アイスホッケー
苫小牧市新ときわスケートセンター	アイスホッケー
ダイナックス沼ノ端アイスアリーナ	アイスホッケー

2 選手団 41名

○本部役員

役職	人数	合計
団長	1	9
副団長	2	
総監督	1	
総務	4	
帯同ドクター	1	

○選手・監督

競技（種目）		種別	監督	選手	合計	選手監督数
スケート	スピード	成年男子	1	4	9	15
		成年女子		1		
		少年男子	1	2		
	フィギュア	成年男子	1	2	6	
		少年女子	1	2		
アイスホッケー		成年男子	1	16	17	17

茨城県選手団名簿

1 本部役員（9名）

団 長	森 作 宜 民	（茨城県スポーツ協会 副 会 長）
副 団 長	井 上 忍	（茨城県スケート連盟 会 長）
副 団 長	堀 口 卓司郎	（茨城県スポーツ協会 顧 問）
総 監 督	藤 田 知 巳	（茨城県スポーツ協会 専 務 理 事）
総 務	水 貝 保	（茨城県スポーツ協会 事 業 課 長）
総 務	中 口 直 仁	（茨城県スポーツ協会 指 導 主 事）
総 務	茂 呂 允 文	（茨城県スポーツ協会 指 導 主 事）
総 務	中 條 文 樹	（茨 城 県 教 育 庁 競 技 ス ポ ー ツ 担 当 事 学 校 教 育 部 保 健 体 育 課 指 導 主 事）
帯同ドクター	向 井 直 樹 1/26～1/29	（茨 城 県 ス ポ ー ツ 協 会 会 員 筑 波 大 学 ス ポ ー ツ 医 ・ 科 学 委 員 整 形 外 科 医）
帯同ドクター	鎌 田 浩 史 1/29～2/1	（茨 城 県 ス ポ ー ツ 協 会 会 員 筑 波 大 学 ス ポ ー ツ 医 ・ 科 学 委 員 整 形 外 科 医）
帯同ドクター	椎 名 逸 雄 2/1～2/3	（茨 城 県 ス ポ ー ツ 協 会 会 員 総 合 守 谷 第 一 病 院 ス ポ ー ツ 医 ・ 科 学 委 員 整 形 外 科 医）

※ 帯同ドクターは、会期中に交代する。

2 選手・監督

スケート競技会 15 名（監督 4 名、選手 11 名）

スピード競技（9 名）

種 別	監 督 (所属)	選 手		出 場 種 目
		氏 名	所 属	
成年男子	鈴木貴之 (日立市多賀農業協同組合)	小 島 信 一 郎	量子科学技術研究開発機構	500m・リレー
		小野寺 峻 一	筑波大学大学院	500m・1000m・リレー
		高 橋 孝 汰	日本管材センター株式会社	1000m・1500m・リレー
		神 山 由 良	工学院大学	1500m・リレー
成年女子		高 橋 裕 香	株式会社アンフィニ	500m・1000m
少年男子	吉澤一哉 (茨城県立佐和高等学校)	澤 勇 気	岩瀬日本大学高等学校	500m・1000m
		吉 岡 祐 希	茨城県立佐和高等学校	1500m・5000m

フィギュア競技（6 名）

種 別	監 督 (所属)	選 手		出 場 種 目
		氏 名	所 属	
成年男子	鈴木みさ子 (笠松運動公園管理事務所)	坂 東 凜	東洋大学	ショートプログラム フリースケーティング
		柳 澤 翔	常磐大学	ショートプログラム フリースケーティング
少年女子	山崎真衣 (茨城県立東海高等学校)	花 田 実 優	水戸啓明高等学校	ショートプログラム フリースケーティング
		塙 雪月花	茨城県立水戸第三高等学校	ショートプログラム フリースケーティング

アイスホッケー競技会 17 名 (監督 1 名、選手 16 名)

種 別	監 督 (所属)	選 手		
		氏 名	ポジション	所 属
成年男子	斉 藤 尊 則 (株式会社ウィルオブ・ワーク)	林 利 樹	GK	東海大学
		安 藤 佳 晃	DF	株式会社旭物産
		吉 澤 健 斗	DF	株式会社ネクスコ・パトロール関東
		加 藤 大 翔	DF	関西学院大学
		遅 塚 椿 生	DF	青山学院大学
		長 谷 川 宗 矩	DF	石岡市消防本部
		佐 藤 駿 介	FW	香陵住販株式会社
		渡 邊 翔 吾	FW	原子力エンジニアリング株式会社
		室 谷 徹	FW	原子力エンジニアリング株式会社
		小 松 聖 弥	FW	株式会社サンライフコーポレーション
		澤 口 迪 弥	FW	原子力エンジニアリング株式会社
		田 村 健 太 郎	FW	学校法人田中学園 水戸啓明高等学校
		下 谷 唯 翔	FW	日本体育大学
		齋 藤 義 見	FW	茨城県立水戸高等特別支援学校
		竹 高 成 嘉	FW	医療法人社団MYメディカル
		酒 井 良 大	GK	株式会社ウィルオブ・ワーク

競技会日程と会場一覧

【正式競技：スケート、アイスホッケー】

会場地	式典・競技	日 程									会 場	
		2024年1月					2月					
		27 土	28 日	29 月	30 火	31 水	1 木	2 金	3 土			
苫小牧市	開 始 式	午後 ◎									苫小牧市民会館	
	表 彰 式 (ス ケ ー ト)					午後 ◎					苫小牧市 ハイランドスポーツセンター	
	表 彰 式 (アイスホッケー)								午後 ◎		nepia アイスアリーナ	
	ス ケ ー ト	スピードスケート		○	○	○	○					苫小牧市 ハイランドスポーツセンター
		ショートトラック		○	○							苫小牧市 新ときわスケートセンター
		フィギュア		○	○	○	午前 ○					nepia アイスアリーナ
	ア イ ス ホ ッ ケ ー	少年の部						○	○	○		nepia アイスアリーナ
							○					ダイナックス 沼ノ端アイスアリーナ
							○					苫小牧市 新ときわスケートセンター
		成年の部					午後 ○	○	○	○		nepia アイスアリーナ
					○	○	○	○	○		ダイナックス 沼ノ端アイスアリーナ	
					○	○					苫小牧市 新ときわスケートセンター	

全国会議

全国代表者会議	書面開催	<ul style="list-style-type: none"> ・会議資料を事前送付 ・質問は、メールで受け付け ・回答は、第78回国民スポーツ大会冬季大会ホームページに掲載
全国報道員会議		

監督会議

	期 日	場 所	電 話 番 号
ス ピ ー ド	2024年1月27日(土) 14:30～	苫小牧市民会館 小ホール	0144-33-7191
フ ィ ギ ュ ア	2024年1月27日(土) 13:00～	苫小牧市民会館 小ホール	0144-33-7191
アイスホッケー	2024年1月29日(月) 15:00～	苫小牧市民会館 小ホール	0144-33-7191

開始式：開場16:30 集合開始16:30 着席完了17:05

会 場	苫小牧市民会館	電話番号	0178-44-7171
住 所	〒053-0018北海道苫小牧市旭町3丁目2-2		

式典次第

【第78回国民スポーツ大会冬季大会スケート競技会・アイスホッケー競技会】

開 始 式

期 日 2024年1月27日（土）

場 所 苫小牧市民会館

順	次 第	時 刻
1	開場	16:30
2	役員・選手団集合開始	16:30
3	役員・選手団着席完了	17:05
4	歓迎アトラクション	17:10
5	参加都道府県旗入場・選手団紹介	17:30
6	開式通告	17:45
7	競技会開始宣言	17:46
8	国旗儀礼	17:49
9	大会旗・日本スポーツ協会旗・実施競技団体旗儀礼	17:51
10	大会会長トロフィー返還	17:53
11	日本スポーツ協会あいさつ	17:57
12	スポーツ庁あいさつ	18:00
13	中央競技団体あいさつ	18:03
14	歓迎のことば	18:06
15	選手代表宣誓	18:09
16	閉式通告	18:13
17	役員・選手団解散	18:14

選手・監督の心構え

- 茨城県代表としての誇りと責任をもって戦う！
- 万全の準備をして全力を尽くして戦う！
- 総合順位20位以内を目指して戦う！

茨城県選手団は、団長を中心として一致団結し、茨城県代表としての誇りと責任をもって行動するとともに、競技に際しては、それぞれの監督の指示に従い、スポーツマンシップに則り、正々堂々と戦い、自己最高の力を発揮するよう努力すること。

- (1) 茨城県選手団としての自覚をもち、派遣期間中は規律ある行動を心がけること。
- (2) 茨城県民は本県選手団の活躍を大いに期待をしているので、選手・監督は本県への郷土愛をもち、全力を尽くして戦うこと。
- (3) 開催県である北海道や、開催地市町村の厚意に対し、常に感謝の気持ちを忘れないこと。
- (4) 宿舎では、選手・監督としての姿勢と節制に留意すること。
- (5) 大会期間中は、特に健康に留意し、ベストコンディションで競技に参加すること。

※ 健康保険証、国民スポーツ大会選手カード（選手が未成年の場合は、保護者の同意署名、捺印が必要）は必ず携行すること。

スケート競技実施要項

◇ 正式競技 ◇

1 期 日 2024年1月28日(日)から1月31日(水)まで(4日間)

実施競技	競技期間
スピード	2024年1月28日(日)から1月31日(水)まで(4日間)
ショートトラック	2024年1月28日(日)から1月29日(月)まで(2日間)
フィギュア	2024年1月28日(日)から1月31日(水)まで(4日間)

2 会場

会場地	実施競技	競技会場
苫小牧市	スピード	苫小牧市ハイランドスポーツセンター
	ショートトラック	苫小牧市新ときわスケートセンター
	フィギュア	nepia アイスアリーナ

3 種別、種目及び参加人員

(1) 種別及び種目

ア スピード

種別	種目
成年男子	500m・1000m・1500m・5000m・2000mR
成年女子	500m・1000m・1500m・3000m・2000mR
少年男子	500m・1000m・1500m・5000m・10000m・2000mR
少年女子	500m・1000m・1500m・3000m・2000mR

イ ショートトラック

種別	種目
成年男子	500m・1000m・5000mR
成年女子	500m・1000m・3000mR
少年男子	500m・1000m
少年女子	500m・1000m

ウ フィギュア

種別	種目
成年男子	ショートプログラム フリースケーティング
成年女子	
少年男子	
少年女子	

(2) 参加人員

種別	監督	選手	都道府県	小計	合計
成年男子	12名以内	30名以内	47	1都道府県 66名以内	858名以内
成年女子					
少年男子		24名以内			
少年女子					

各都道府県は、監督12名、選手54名、計66名以内で編成し、各種別、各種目の参加者数は上記のとおりとする。ただし、総計858名を超える場合は、公益財団法人日本スケート連盟が調整する。成年選手が監督を兼任する場合、種別・種目を跨ぐ兼任は認めない。また、専任監督の種別の兼任は認めるが、種目を跨ぐ兼任は認めない。

ア スピード

(ア) 各都道府県のエントリーは、前年度の国体で各種別の総合順位が1位から16位までの都道府県は各種別最大8名まで、17位以下の都道府県は各種別最大5名までとする。ただし、国民スポーツ大会開催県が17位以下の場合は16位に繰り上げる。

各都道府県の種別順位が16位までの中に得点が得られなかった場合、順位が決定している都道府県以下の順位の決定は、各種目予選から決勝までのレースごとにパフォーマンスポイントを1位8点、2位7点、3位6点、4位5点、5位4点、6位3点、7位2点、8位1点を与えて都道府県ごとの合計得点により以降の順位を決定する。この場合、長距離(3000m・5000m・10000m)に限り、1位12点、2位11点、3位10点、4位9点、5位8点、6位7点、7位6点、8位5点、9位4点、10位3点、11位2点、12位1点とする。

(イ) 1種目2名以内、1名2種目(リレーは除く。)以内とする。また、最大枠の中で各種目1名の補欠をエントリーできる。リレーのエントリーは1チーム6名以内とし、競技は4名で行う。

(ウ) エントリー後における選手の交代は、公益財団法人日本スケート連盟スピードスケート競技規則運用マニュアルに定める事由に準ずる。

(エ) スピードとショートトラックに重複してエントリーすることはできない。

(オ) 監督はスピード、ショートトラック、フィギュアを合わせて12名以内とする。

イ ショートトラック

(ア) 前年度国体で各種別の総合順位が1位から8位までの都道府県と、前年の全日本都道府県対抗競技会で、各種別の総合順位が上記8位までを除いた都道府県で、各種別それぞれ8位まで、計16の都道府県は、成年男女種別各5名以内、少年男女種別各2名以内とし、17位以下の都道府県は各種別1名とし、国民スポーツ大会開催県が17位以下の場合は16位に繰り上げ、以下の順位を繰り下げる。前年度の国体の各都道府県の種別順位が8位までの中に得点が得られなかった場合は、全日本都道府県対抗競技会の成績による。

(イ) 1種目2名以内、1名2種目(リレーは除く。)以内とする。また、最大枠の中で各種目1名の補欠をエントリーできる。リレーのエントリーは1チーム5名以内とし、競技は4名で行う。

16位までの都道府県少年男女種別と17位以下の都道府県各種別については、エントリー後に病気、けが等で出場できない場合は、抽選会以前でレフェリーが認めた時に限り変更することができる。

(ウ) 上記以外のエントリー後における選手の交代は、公益財団法人日本スケート連盟スピードスケート競技規則運用マニュアルに定める事由に準ずる。

(エ) ショートトラックとスピードに重複してエントリーすることはできない。

(オ) 監督はスピード、ショートトラック、フィギュアを合わせて12名以内とする。

ウ フィギュア

(ア) 参加人数は、各種別とも1都道府県1チーム2名とする。

参加都道府県は、aからcに該当する最大16チームである。

a 前年度の国体で、各種別の総合順位が上位8チームで今年度の予選参加申込締切日までに大会出場の意向を提出したチーム

b 第78回国民スポーツ大会冬季大会フィギュア競技予選会において出場権を得たチーム

c 開催都道府県で今年度の予選参加申込締切日までに大会出場の意向を提出したチーム

(イ) 監督はスピード、ショートトラック、フィギュアを合わせて12名以内とする。

4 競技上の規定及び競技方法

(1) スピード

ア 公益財団法人日本スケート連盟シングルトラックスピードスケート競技特別規則による。トラックは、「387.36m標準シングルトラック (Cタイプ)」を使用する。

イ 競技は個人及び都道府県対抗とし、種目ごとに予選及び決勝を行う。なお、予選及び決勝は、次の方法により行う。

(ア) 予選は、各都道府県からの出場申込記載順によりシードして組み合わせる。

(イ) 決勝出場者

a 8名以内 (男女500m、男女1000m、男女1500m)

b 12名以内 (男子5000m、男子10000m、女子3000m)

(ウ) 出場者数が上記の人数を超えた場合は予選を行う。ただし、申込者数が9名の場合は、予選を行わず決勝とする。

(エ) 男女500m、1000m、1500mについては、出場者数により準決勝を行うことができる。

(オ) 500mとリレー競技では、決勝A(1位～4位)及び決勝B(5位～8位)を行い、順位を決定する。ただし、参加者(チーム)が6名(チーム)以内の場合は決勝のみとする。

(カ) 組合せに当たっては、公益財団法人日本スポーツ協会、公益財団法人日本スケート連盟イベントコーディネーター、レフェリー及びスピード委員が立会い、責任をもって調整する。

ウ リレーの編成は、エントリー選手であれば予選と決勝で同一選手でなくてもよい。ただし、メンバー及び出走順の提出はリレー競技開始1時間前までとし、スケートの破損、選手の負傷等の特別な理由による変更の申し出は、リレー競技開始30分前までとする。

エ 責任先頭制の競技方法を採用する。

(ア) 責任先頭を課す距離及び回数は、次のとおりとする。

1000m(1回)、1500m(1回)、3000m(2回)、5000m(4回)、10000m(8回)

(イ) 責任先頭判定ラインは、両ストレートの中央に、走路に直角に引いた線とし、シングルトラック競技のフィニッシュの判定基準により行う。ただし、責任先頭の回数は、1000mを除きスタート後最初の判定ラインを除外する。

(ウ) 責任先頭の負荷種目の順位は、責任先頭を完了した者を優先して、到着順で順位を決定する。

また、責任先頭を完了しなかった者は、取得した回数にかかわらず到着順とする。ただし、男子 10000mにおいては、責任先頭を完了した者を優先して到着順に順位を決定し、次に回数未了者の中で、取得回数の多い順に順位を付け、同回数の場合は到着順で決定する。さらに、未取得の者が到着順にこれに続く。

オ 抗議は、監督を通じてのみ行うことができる。

カ 出場選手の安全装具の装着について、下記の通り定める。

(ア) レーシングスーツはカットレジスタンス素材（部分的含む）が望ましい

(イ) ASTM 基準のヘルメットの着用

(ウ) 革製又はカットレジスタンス素材の手袋の着用

(エ) シンガード（脛あて）の着用

(オ) ネックプロテクションの着用

(カ) アンクルプロテクションの着用

(キ) ブレードの両端は最小半径 10mm で丸くされていること

(2) ショートトラック

ア 公益財団法人日本スケート連盟ショートトラックスピードスケート競技特別規則による。トラックは、標準ショートトラックを使用する。

イ 競技は個人及び都道府県対抗とする。

ウ 出場者をもって予選、準決勝、決勝、順位決定レースを行い、順位を決定する。なお、予選及び決勝は、次の方法により行う。

(ア) 各種目ともエリミネーション方式とし、ラウンド及び組数は、出場者数に基づいて設定する。

(イ) レフェリー救済者を除き、500m、1000mの準決勝及び決勝は4名までの編成とする。

(ウ) レフェリー救済者を除き、各レースの1位、2位の者は次のラウンドに進出できる。

(エ) 同種別のレース間に最低 15 分間の休憩時間をおく。

(オ) 成年男子リレーの予選、準決勝は3000mで行う。

エ 各種目とも、最初のラウンドの組合せは、各都道府県からの出場申込記載のブロック別とし、そのブロックにおけるラウンドの編成は、今年度全日本距離別ランキングに基づいて、次にバジジテスト級により同一級の中で抽選して各組に配置する。

また、補欠を起用する場合は予選にのみ適用し、交代者の組に置き換えることとし、全体の組合せの変更は行わない。組合せにあたっては、公益財団法人日本スポーツ協会、公益財団法人日本スケート連盟イベントコーディネーター、レフェリー、コンペチターズスチュワード及び公益財団法人日本スケート連盟スピード委員が立会い、責任をもって調整する。

オ 順位は、決勝レース及び順位決定レースにより、1位から8位を決定する。

(3) フィギュア

ア 2022年国際スケート連盟特別規程、技術規程に準ずる。採点はISUジャッジングシステムによる。

イ 各種別参加選手32名以内によってショートプログラムを行い、上位24名によるフリースケーティングを行い、2名の総合成績合計で各チームの順位を決定する団体競技とする。

数値が同じ場合は、個人成績の良い選手を含むチームが上位となる。

[注]①1名では参加できない。

②2名申込みの場合でも1名が棄権した場合は、そのチームは失格とする。

ウ 本大会においてショートプログラム終了以前に1名でも選手が棄権した場合は、そのチームは失格となる。ただし、フリースケーティングにおける棄権は、棄権した選手に対しフリースケーティングの最下位の順位が与えられる。

エ 予選チームと本大会出場チームは、有資格者であればメンバーが異なっても構わない。

オ 本選において選手の変更のある場合は、監督会議前に文書で届け出た場合のみ1名の変更を認めることができる。抽選後の変更は認められない。

カ 競技課題

ショートプログラムは、2022年国際スケート連盟技術規程第611条に基づき、少年はISUジュニア課題、成年はISUシニア課題とする。

フリースケーティングは、2022年国際スケート連盟技術規程第612条に基づき、少年はジュニア、成年はシニアのISU規則に準ずる。

キ 滑走時間

(ア) ショートプログラム滑走時間は、2分40秒±10秒とする。

(イ) フリースケーティング滑走時間は、成年男子・成年女子4分±10秒、少年男子・少年女子3分30秒±10秒とする。

ク 音楽は、CDを使用することとし、最初から再生できるものとする。また、必ず予備の音源も持参すること。

ケ 演技予定要素リストは、参加選手個人において2024年1月4日(木)までに公益財団法人日本スケート連盟ホームページ「マイページ」より登録すること。

登録手続きURL <https://www.skatingjapan.jp/mypage/> なお、登録できない場合は、都道府県単位でまとめて次の送付先へ提出すること。

【送付先】

〒053-8722 北海道苫小牧市旭町4丁目5番6号

第78回国民スポーツ大会冬季大会北海道実行委員会スケート競技会・アイスホッケー競技会事務局

E-mail : koku-sports@city.tomakomai.hokkaido.jp

コ 滑走順抽選は監督会議において行う。

5 参加資格、所属都道府県及び選手の年齢基準

「2 実施要項総則」5に定めるもののほか、次のとおりとする。

(1) 監督

公益財団法人日本スポーツ協会公認スポーツ指導者資格制度に基づく公認スケートコーチ1、公認スケートコーチ2、公認スケートコーチ3、公認スケートコーチ4、又は公認スケート教師の資格を有すること。

(2) スピード

公益財団法人日本スケート連盟バッジテストB級以上(スピード・ショート)の資格を有する者(バッジテスト認定証は、必ず持参すること。)

(3) ショートトラック

公益財団法人日本スケート連盟バッジテストB級以上（スピード・ショート）の資格を有する者（バッジテスト認定証は、必ず持参すること。）

(4) フィギュア

各種別とも、公益財団法人日本スケート連盟フィギュアバッジテスト総合5級以上の資格を有する者。ただし、中学3年生が参加する場合は、バッジテスト総合6級以上とする。

6 総合成績決定方法

男女総合成績（天皇杯得点）及び女子総合成績（皇后杯得点）は、競技得点と参加得点を合計し、その得点の多い都道府県順に1位から8位までを決定する。ただし、同得点の場合はその順位を共有し、次の順位を欠位とする。

(1) 競技得点の種類

ア 各種目に与える得点競技：スピード、ショートトラック

イ 種別に与える得点競技：フィギュア

(2) 競技得点

天皇杯対象種別	皇后杯対象種別	競 技 得 点
成年男子 成年女子 少年男子 少年女子	成年女子 少年女子	スピード、ショートトラック：各種目（リレーを含む。）とも、1位8点、2位7点、3位6点、4位5点、5位4点、6位3点、7位2点、8位1点の競技得点を与える。
		フィギュア：各種別とも、1位24点、2位21点、3位18点、4位15点、5位12点、6位9点、7位6点、8位3点の競技得点を与える。

※同得点の場合は、その順位を共有し、次の順位を欠位とする。

得点は、次の順位の得点を加え、当該都道府県で等分する。

(3) 参加得点

大会（ブロック大会等を含む。）に参加した都道府県に、参加得点10点を与える。ただし、第78回国民スポーツ大会冬季大会フィギュア競技予選会で本大会の出場権を獲得しながら、本大会に参加しなかった場合は与えない。

7 表 彰

(1) 男女総合成績及び女子総合成績の1位から8位までの都道府県に、それぞれ表彰状を授与する。

(2) 男女総合成績1位の都道府県に、国民スポーツ大会会長トロフィーを授与する。

(3) 競技の各種別及び種目の1位から8位までに賞状を授与する。ただし、団体競技の場合は、その都道府県名とチーム全員（監督含む。）の氏名を記載したものを都道府県用に1枚、さらに、その都道府県名と当該個人名を記載したもの又は都道府県と各チーム全員（監督を含む。）の氏名を記載したものをチーム全員に授与する。

8 諸会議

(1) 組合せ抽選会

ア スピード

日 時 2024年1月8日(月) 13:00～
場 所 苫小牧市役所9階第2委員会室
電 話 0144-84-7433

イ ショートトラック

日 時 2024年1月8日(月) 14:30～
場 所 苫小牧市役所9階第2委員会室
電 話 0144-84-7433

(2) 監督会議

ア スピード

日 時 2024年1月27日(土) 14:30～
場 所 苫小牧市民会館 小ホール
電 話 0144-33-7191

イ ショートトラック

日 時 2024年1月27日(土) 12:30～
場 所 苫小牧市民会館 205号室
電 話 0144-33-7191

ウ フィギュア

日 時 2024年1月27日(土) 13:00～
場 所 苫小牧市民会館 小ホール
電 話 0144-33-7191

(3) 競技役員会議

ア スピード

日 時 2024年1月27日(土) 16:30～
場 所 ハイランドスポーツセンター
電 話 0144-34-3522

イ ショートトラック

日 時 2024年1月27日(土) 13:30～
場 所 苫小牧市民会館 205号室
電 話 0144-33-7191

ウ フィギュア(レフェリー、テクニカル・コントローラー会議)

日 時 2024年1月27日(土) 12:30～
場 所 苫小牧市民会館 203号室
電 話 0144-33-7191

9 その他

その他の事項については、総則の定めによる。

アイスホッケー競技実施要項

1 期 日 2024年1月30日(火)から2月3日(土)まで(5日間)

種 別	1月30日(火)	1月31日(水)	2月1日(木)	2月2日(金)	2月3日(土)
成年男子	1回戦	2回戦	準々決勝	準決勝 順位決定戦	決勝 3位決定戦
少年男子		1回戦	準々決勝 順位決定戦	準決勝 順位決定戦	決勝 3位決定戦

2 会 場

会 場 地	競 技 会 場	住 所
苫小牧市	nepia アイスアリーナ	苫小牧市若草町2丁目4-1
	ダイナックス沼ノ端アイスアリーナ	苫小牧市北栄町3丁目2-3
	新ときわスケートセンター	苫小牧市ときわ町3丁目8-1

3 種別及び参加人員

種 別	監 督	選 手	参加都道府県数	小 計	合 計
成年男子	1	16	26	442	663
少年男子	1	16	13	221	

4 競技上の規定及び競技方法

- (1) アイスホッケー公式国際競技規則及び本大会要項による。
- (2) トーナメント方式により、1位から8位までを決定する。
- (3) 5位から8位までの順位決定戦の組合せ抽選は行わない。
- (4) 試合前の練習は、試合開始 25 分前から 10 分間とし、競技時間は、1試合を第1、第2、第3ピリオドの3回に分け、ピリオド間にインターバルを挟む。
成年・少年とも1・2回戦は各ピリオド正味 15 分、これ以外の試合は各ピリオド正味 20 分とし、インターバルは全ての試合 10 分とする。
- (5) 1・2回戦で第3ピリオド終了時に同点の場合は、直ちに3名によるペナルティショット・シュートアウトを行う。決しない場合は、1名ずつのサドンデス方式によるペナルティショット・シュートアウトを行う。
これ以外の試合で第3ピリオド終了時に同点の場合は、3分間の休憩後、5分間のサドンデス方式による「3on3方式」の延長ピリオドを行う。決しない場合は、3名によるペナルティショット・シュートアウトを行う。それでも決しない場合は、1名ずつのサドンデス方式によるペナルティショット・シュートアウトを行う。
- (6) 全ての試合において、10 点差以上の得点差がついた時点で、次のフェイスオフ以降のゲームタイムは、ランニングタイムとする。
ア 点差が縮まった場合でも、継続する。
イ 次の場合は、時計を止めるものとする。
(ア) 得点時一旦止めるが、レフェリーがオフィシャルに報告にきた時点で、直ちにスタートする。
(イ) 反則発生時一旦止める。次のフェイスオフでスタートする。

- (ウ) 選手が負傷し交代に時間を要する場合やチームからの質問などで時間を要する場合などは、レフェリーの指示で時計を止める。次のフェイスオフでスタートする。
- ウ 反則時間終了時にプレーが止まっていたら、その選手は次のフェイスオフでパックがドロップされるまでペナルティーベンチから出られない。
- (7) 成年、少年とも大会登録は、大会中にゴールキーパー1名を含め、16名以内とする。なお、試合進行のために必要な員数を氷上に揃えることができなくなった時点で没収試合とし、0対15で当該チームの敗戦とする。
- (8) 各チームは、1試合(60分又は45分のレギュレーション・タイムと延長)の間に30秒のタイムアウトを1回取ることができる。

5 予選方法

- (1) 予選は都道府県大会及びブロック大会とする。
- (2) 都道府県大会は各都道府県スポーツ協会等の主催とし、ブロック大会は各ブロック内関係都道府県スポーツ協会等の共催、開催地連盟の主管とする。
- (3) ブロック大会の関係都道府県及び選出チーム数は次のとおりとする。

ブロック名	都道府県名	成年	少年
東北	青森・岩手・宮城・秋田・山形・福島	4	2
関東	茨城・栃木・群馬・埼玉・千葉・東京・神奈川・山梨	5	4
北信越・東海	新潟・長野・富山・石川・福井・静岡・愛知・三重・岐阜	4	3
近畿	滋賀・京都・大阪・兵庫・奈良・和歌山	4	
中国・四国	鳥取・島根・岡山・広島・山口・香川・徳島・愛媛・高知	4	3
九州	福岡・佐賀・長崎・熊本・大分・宮崎・鹿児島・沖縄	4	
開催地	北海道	1	1
計		26	13

6 参加資格、所属都道府県及び選手の年齢基準

「2 実施要項総則」5に定めるもののほか、次のとおりとする。

- (1) 本年度アジアリーグに出場したチームに所属登録された者は出場できない。
- (2) 本大会の参加人員は、「アイスホッケー競技要項」の3によるが、選手については、各都道府県大会及びブロック大会に出場した者のうちからメンバーを編成する。
- (3) 監督は、公益財団法人日本スポーツ協会公認スポーツ指導者制度に基づく公認アイスホッケーコーチ1、公認アイスホッケーコーチ3又は公認アイスホッケーコーチ4の資格を有すること。

7 参加申込、交代

「2 実施要項総則」8に定めるもののほか、次のとおりとする。

- (1) 本大会の参加申込は、監督1名、選手16名、予備登録選手9名以内とする。
- (2) 選手又は監督の交代届は、所定の様式により監督会議開始前までに提出するものとする。
- (3) 選手の交代は、予備登録選手に限り認める。
- (4) 監督は、特別な事情がある場合、大会期間中の交代を認める。ただし、交代者は6(3)に掲げる監督要件を有する者に限る。

8 総合成績決定方法

総合成績（天皇杯得点）は、競技得点と参加得点を合計し、その得点の多い都道府県順に1位から8位までを決定する。ただし、同得点の場合はその順位を共有し、次の順位を欠位とする。

(1) 競技得点

天皇杯対象種別	競技得点
成年男子 少年男子	各種別の1位40点、2位35点、3位30点、4位25点、5位20点、6位15点、7位10点、8位5点の競技得点を与える。ただし、同順位の場合はその順位を共有し、次の順位を欠位とする。得点は次の順位の得点を加え、当該都道府県で等分する。

(2) 参加得点

大会（ブロック大会を含む。）に参加した都道府県に、参加得点10点を与える。ただし、ブロック大会で本大会の出場権を獲得しながら、本大会に参加しなかった場合は与えない。

(3) その他

ア 総合成績（天皇杯得点）の決定は、公益財団法人日本アイスホッケー連盟が行う。

イ 天候その他の事情により一部競技が中止になった場合の成績は、大会総務委員会と公益財団法人日本アイスホッケー連盟が協議する。

9 表彰

(1) 総合成績の1位から8位までの都道府県に、それぞれ表彰状を授与する。

(2) 総合成績1位の都道府県に、国民スポーツ大会会長トロフィーを授与する。

(3) 各種別の1位から8位までに賞状を授与する。

賞状は、その都道府県名とチーム全員（監督を含む。）の氏名を記載したものを都道府県用に1枚、さらに、その都道府県名と当該個人名を記載したもの又は、都道府県名とチーム全員（監督を含む。）の氏名を記載したものをチーム全員に授与する。

10 参加上の注意

(1) 2024年1月4日（木）までにチームのホーム用及びビジター用ユニフォームの写真データをCDで郵送又はEメールで、次の送付先へ提出すること。

【送付先】 〒053-8722 北海道苫小牧市旭町4丁目5番6号

第78回国民スポーツ大会冬季大会北海道実行委員会スケート競技会・アイスホッケー競技会事務局
E-mail:koku-sports@city.tomakomai.hokkaido.jp

(2) 監督以外にベンチに入ることができるコーチは、ドクター資格又はトレーナー資格を有するコーチを含め6人以内とする。

(3) J.I.H.F.2021～2022発第312号〔通知〕に基づき、プレイヤーは、ユニフォームにタイダウストラップを備え付けること。

(4) J.I.H.F.2021～2022発第226号〔通達〕に基づき、1974年12月31日以降に生まれたプレイヤーは、単色透明・肌色・白色以外のマウスガードを着用すること。

(5) 少年に参加するプレイヤーは、J.I.H.F.2021～2022発第226号〔通達〕に基づき、適切な保護具を着用すること。

(6) その他の事項は、「2 実施要項総則」15によるものとする。

11 諸会議

(1) 組合せ抽選会

ア 日 時 2024年1月10日(水) 14:00～
イ 場 所 JAPAN SPORT OLYMPIC SQUARE
ウ 電 話 03-5843-0375 (公益財団法人日本アイスホッケー連盟)

(2) 監督会議

ア 日 時 2024年1月29日(月) 15:00～
イ 場 所 苫小牧市民会館 小ホール
ウ 電 話 0144-33-7191

12 その他

その他の事項については、総則の定めによる。

関係団体事務局一覧表

団 体 名	所 在 地	TEL
		FAX
公益財団法人 日本スポーツ協会 国スポ推進部 国スポ課	〒160-0013 東京都新宿区霞ヶ丘町4番2号 JAPAN SPORT OLYMPIC SQUARE 内	03-6910-5808
		03-6910-5820
スポーツ庁競技スポーツ課	〒100-8959 東京都千代田区霞が関3丁目2番2号	03-6734-2999
		03-6734-3793
公益財団法人 日本スケート連盟	〒160-0013 東京都新宿区霞ヶ丘町4番2号 JAPAN SPORT OLYMPIC SQUARE 内	03-5843-0415
		03-5843-0416
公益財団法人 日本アイスホッケー連盟	〒160-0013 東京都新宿区霞ヶ丘町4番2号 JAPAN SPORT OLYMPIC SQUARE 内	03-5843-0375
		03-5843-0376
公益財団法人 北海道スポーツ協会	〒062-8572 北海道札幌市豊平区豊平5条11丁目1番1号	011-820-1701
		011-833-0705
一般財団法人 北海道スケート連盟	〒062-8572 北海道札幌市豊平区豊平5条11丁目1番1号 北海道立総合体育センター内	011-833-0701
		011-833-0777
一般財団法人 北海道アイスホッケー連盟	〒062-8572 北海道札幌市豊平区豊平5条11丁目1番1号 北海道立総合体育センター内	011-788-2811
		011-788-2812
第78回国民スポーツ大会冬季大会 北海道実行委員会事務局	〒060-8588 北海道札幌市中央区北3条西6丁目 北海道環境生活部スポーツ局スポーツ振興課 内	011-204-5209
		011-232-1098
第78回国民スポーツ大会冬季大会 北海道実行委員会スケート競技会・アイスホッケー競技会事務局 第78回国民スポーツ大会冬季大会 スケート競技会・アイスホッケー競技会 苫小牧市実行委員会	〒053-8722 北海道苫小牧市旭町4丁目5番6号 苫小牧市総合政策部国民スポーツ大会準備室 内	0144-84-7433
		0144-34-7717

茨城県選手団宿舎一覧表

団体名	所在地	TEL
		FAX
本 部 (1/26～1/30)	A N A クラウンプラザホテル千歳 北海道千歳市北栄 2丁目2-1	0123-22-2311
		0123-27-5500
本 部 (1/31～2/2)	グランドホテルニュー王子 北海道苫小牧市表町4丁目3-1	0144-31-3111
スピード	東横INN苫小牧駅前 北海道苫小牧市王子町3-2-21	0144-32-1045
		0144-32-1046
フィギュア	ホテルウィングインターナショナル苫小牧 北海道苫小牧市表町5丁目7-1	0144-33-0333
アイスホッケー (1/28～1/30)	パークホテル雅亭 北海道登別市登別温泉町100	0143-84-2335
アイスホッケー (1/31～2/2)	新苫小牧プリンスホテル「和～なごみ～」 北海道苫小牧市双葉町3丁目2-8	0570-026576
		0144-32-9228